

◆外伝 33: 明けない夜

上級 / 生存者6人以上 / 90分以上
ペドロ・ブラテス作

新月の冷えきった晩、俺たちは村に到着した。黒疫禍はこの場所をとうの昔に通り過ぎたかのように、辺りは静かだった。奇妙なまでに静かだ……だが、やがて聞こえてきた小さなうめきは次第に大きくなり、目の前も見通せぬ濃霧がたちこめると、それをかき分けるように奴らが現れた。俺たちは、またもや畏にかけられたようだ。逃げる暇はない。さあ、盾を構えろ！

必要なセット：『ゾンビサイド 緑鬼軍』

必要な地図タイル：**12R, 13R, 14R, 15R, 16V, & 19R.**

目的

次の目的をすべて達成すればゲームに勝利します。

- ◆ **1. 制圧せよ!**：目的トークンをすべて入手する。
- ◆ **2. 秋の夜長に暴れよ屍者ども!**：すべての生存者が 15 ラウンド終了時まで生存している。

特殊ルール

◆ ゲームの準備：

- » 青の目的トークン 1 個、赤の目的トークン 4 個を、赤の面を上にしたまま混ぜ、ゲームボード上の **×** にランダムに配置してください。
- » 宝物カードを 1 枚ランダムに抜き出し、青色で指示されたゾーンに裏向きで配置してください。この宝物カードは目的トークンのように獲得することができます。

- ◆ **火を焚け!**：青の目的トークンを入手するまで、すべての生存者の視線は 0~1 ゾーンに制限されます。屍者の視線は通常どおり適用します。

青の目的トークンを獲得したら、その生存者のステータスボード上に置いておきます。この際バックパックの-slotを使用せずに保有します。また他の物品と同じように、交換で他の生存者に渡すことができます。その後、青のドアを開けることができるようになります。

青色で指定されたゾーンにいる生存者は、保有する青の目的トークンを消費することによって、焚火を設置することができます。指定されたゾーンに、焚き火の目印として竜の胆汁トークンを配置します(竜の胆汁としては使用できません)。この行動は、アクションを消費しません。それ以降、全生存者の視界は通常どおりに戻ります。

- ◆ **斬っても斬っても次がくる!**：各屍者フェイズの開始時、屍者の山から 1 番上のカードを取り、ゲーム盤の脇に置きます。この脇に置いたカードの枚数で現在のラウンド数を記録します。脇に 15 枚目のカードが置かれたなら、そのラウンドの処理終了と同時に、ゲーム終了条件が満たされます。

- ◆ **終わりなき大群!**：ただしゲーム盤上に屍者出現トークンが 6 枚以上配置されているなら、目的を達成していたとしてもゲームは終了しません(その後で 5 枚以下になったら終了します)。配置できる屍者出現トークンが足りなくなったら、最初に屍者の出現を処理した屍者出現ゾーンに対して、屍者カードを追加で 1 枚引きます。

- ◆ **前線を維持せよ!**：赤の目的トークンを入手したら、経験点を 5 点獲得し、その生存者のステータスボード上に置いておきます。この際バックパックの-slotを使用せず、何枚でも保有することができます。また他の物品と同じように、交換で他の生存者に渡すことができます。屍者が同じゾーンにいない場合、保有する赤の目的トークンと 2 アクションを消費することによって、生存者は自身のいるゾーンに逆茂木を配置することができます。

逆茂木は、屍者フェイズ開始時、配置されているゾーンに 10 体以上の屍者がいる場合、破壊されてゲーム盤上から取り除かれます。その後、屍者の行動を解決します。

12R 16V 13R

14R 19R 15R



シナリオ - ゾンビサイド

B33